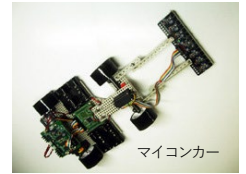




今週は壮行会が行われます。自分の成長を感じられる結果となることを期待しています。

工業高校のコンテスト



工業学科にはものづくりの正確さやアイデアを形にして競い合う大会があります。

電気科では全国高等学校ロボット競技大会に参加しています。この全国大会は、毎年全国産業教育フェアの会場で開催されています。高専のロボコン大会は有名ですが、その工業高校バージョンです。

全国工業高等学校長協会主催の高校生ものづくりコンテストには各科が参加しています。今年は米工から旋盤作業部門、電子回路組立部門、化学分析部門、測量部門に参加します。旋盤作業部門では中国地区大会に出場。測量部門では中国地区大会で初優勝し、熊本工業高校を会場にした全国大会に出場しました。大会に参加した生徒たちの声を紹介します。

部活動の大会や各種コンテストは活動の目標の一つであったり、取り組みの方向性となりうるものです。自分の目指すべき方向を定めて取り組んでください。

電気科3年 足立 蒼真

僕たちは鳥取県の代表として第31回全国高等学校ロボット競技大会福井大会に出場してきました。目標としていた予選突破はできませんでしたが、米工の歴代最高得点を取ることができたので良かったです。

ロボット競技

電気科3年 佐々木 郁哉

ロボットコンテストへ行って思ったことは、何が起るかわからないことです。練習でできたことが本番できなくなりました。将来に向けて失敗してもすぐに対応できるようになりたいと思いました。

建設科3年 伊藤 唯

私は練習してきたことを本番で発揮できるよう頑張りました。外業では数値の間違いに気がつくことができ、内業では今までのタイムを上回ることができました。

測量コンテスト

建設科3年 松本 憲哉

試合が始まる1分前のコールの時には、ものすごく緊張していました。開始のコールが鳴って、作業しているときも緊張していたけれど、自分のベストを出して頑張りました。また、貴重な体験ができて良かったです。

建設科1年 土江 まい

初めての県大会で優勝することができて嬉しいです。何もわからない私に、先輩方や先生方が教えてくださったり、周りの人が応援してくれたりに感謝したいです。中国大会でも頑張ります。

マイコンカー

機械科2年 田村 真哉

今回県大会で優勝することができて良かったです。アドバンスクラスは今年度からの挑戦でしたが、前年度のベーシッククラスの経験を活かし、マシンに様々な改良をしたことでこのような結果を残せました。まだ中国地区大会が控えているのでそちらでも良い結果が出せるよう頑張っていきたいです。



ロボット競技大会

コンテストの順位は相対的なもので対戦相手によって変わります。順位も大切ですが、自分自身やチームがこれまでより成長したことを感じる事ができたのなら、それこそが最高の結果だと思います。

校長 松川 明義

【行事予定】 5日(火)：球技大会

6日(水)：進路講演会3年 企業見学W1

8日(金)：壮行会、パソコン検定、マチナカクリスタル点灯式



米工 HP